

10月の予定

- 体力づくり強調月間
- 食生活改善普及月間
- 仕事と家庭を考える月間
- 母子保健強調月間 / 里親を求める運動
- 臓器移植普及推進月間
- 3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間
- 情報化月間 / 工業標準化月間
- 土地月間 / 都市緑化月間
- 住宅月間 / 自動車点検整備推進運動
- 麻薬・覚せい剤乱用防止運動(～11月30日)
- 共同募金運動(～12月31日)
- 1 wed 福祉用具の日
  - 法の日・法の日(週間・7日)
  - 公証週間(～7日)
  - 全国労働衛生週間(～7日)
- 4 sat 都市景観の日
- 6 mon 国際協力の日
  - 古紙リサイクル週間(～12日)
- 8 wed 木の日 / 国際防災の日
- 10 fri 目の愛護デー
- 11 sat 全国地域安全運動(～20日)
- 12 sun 石油機器点検の日
- 13 mon 体育の日
  - 40歳からの健康週間(～19日)
- 14 tue 鉄道の日
- 17 fri 薬と健康の週間(～23日)
- 18 sat 統計の日
- 20 mon 秋の行政相談週間(～26日)
- 26 sun 原子力の日

1 fri

総務省がまとめた情報公開法に基づく二〇〇二年度の各省市の対応状況によると、公開請求に対して各省市が全面開示したのは六九・一％  
政府が公益法人制度改革に関する関係省庁連絡協議会を設置。非営利法人の税制などについて検討を進める

2 sat

内閣府の世論調査によると、救急車の費用負担について、軽傷者の搬送に限り有料化してもよいという条件付きで賛成の人が四割に達した  
移入種が国内の生態系を破壊している問題で、環境省は法規制などを検討する専門家チームの設置を決定

3 sun

来年四月に開設される法科大学院の最初の関門となる適性試験のうち、日弁連法務研究財団の試験が行われ、法科大学院の入試が事実上始まる  
和歌山地裁で、二つの事件の判決文が入れ替わっていたことが同地裁の調査で判明。原因を調査

4 mon

文部科学省は、高卒や大検合格者に限定していた大学入学資格の要件を撤廃することを決定  
法律の規定より早い二〇〇三年度末までに、少子化対策のための行動計画を全国五十三市町村で策定すると厚生労働省が発表。他の市町村の参考にしてもらうため

5 tue

閣議で防衛白書を了承。自衛隊の役割として、国連平和維持活動などを中心とした国際貢献や北朝鮮を含むテロの脅威への対応を重視する姿勢を強調  
竹中金融・経済財政担当相が五か月ぶりに景気判断を上方修正した月例経済報告を関係閣僚会議に提出

6 wed

二十歳以上で糖尿病の可能性のある人が全国に千六百二十万人いるという推計結果を厚生労働省が発表  
五十八回目の「原爆の日」。広島市で原爆死没者慰霊式・平和祈念式が開催され、小泉総理ほか被爆者や遺族ら約四万人が参列

7 thu

第八十五回全国高校野球選手権記念大会が開幕。小泉総理が歴代総理として初めての始球式  
環境省ヒートアイランド対策検討委員会が、東京都心の気温が過去百年間に三・七度上昇し、周辺の市に比べて二倍近い上昇率になっている調査結果を発表

資料提供・日本広報協会

17 sun

急性B型肝炎は治療後もそのウイルスが血中に残る可能性があることが国立病院大阪医療センター消化器医長グループの調査で分かる  
旧日本軍の毒ガスによる事故で、中国の事故緊急救援指導グループ長が日本政府に補償を請求すると発表  
東京証券取引所で日経平均株価が一万六千七百と一年ぶりに終値で一万円台を回復  
欧州三か国訪問のため訪欧した小泉総理がドイツでシユレーダー首相と会談。北朝鮮の核問題で平和的解決を目指すことで一致

19 tue

小泉総理がポーランド・ワルシャワ市内でミレル首相と会談し、核開発を含む北朝鮮の平和的、外交的解決を目指すことで一致  
イラクのバグダッドの国連事務所で爆弾テロ。デモロ事務総長特別代表ら二十人が死亡、百人が負傷

20 wed

三月三十一日現在の人口は一億二千六百六十八万八千三百六十四人で、前年比〇・一七％増とする調査結果を総務省が発表  
厚生労働省が食物から摂取される有害物質の量を二〇〇四年度から調査することを決定

21 thu

警察庁が今年上半期のハイテク犯罪の検挙・相談状況をまとめた。相談件数は約一万九千件で、昨年同月から倍増に  
日本の総理大臣として初めてチェコを訪問した小泉総理がプラハ市内でシュビドラ首相と会談

22 fri

内閣府の調査で全市区町村のうち千二百七十二の自治体で女性管理職がゼロであることが判明  
政府は構造改革特別区域計画の第二弾として七分野四十七件を認定

23 sat

第八十五回全国高校野球選手権記念大会で常総学院(茨城)が初優勝  
川口外相が韓国の盧武鉉大統領とソウルで会談。北朝鮮の核開発問題をめぐる六か国協議で連携することを確認

8/31

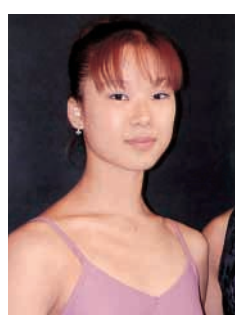
アフガニスタンなどで医療活動に取り組む医師・中村哲さんが アジアのノーベル賞といわれるマグサイサイ賞を受賞。授与式がフィリピン・マニラ首都圏バサイ市のフィリピン文化センターで行われた。今回は中村さんのほかに日本人では遠山正瑛・日本沙漠緑化実践協会会長が受賞したが高齢のため本人は欠席)



16 sat	15 fri	14 thu	13 wed	12 tue	11 mon	10 sun	9 sat	8 fri
ニユージーランドで開かれていた太平洋島嶼国会議首脳会議で北朝鮮の核開発の全廃を求める声明を発表。SARS(新型肺炎)の最後の患者が北京の病院から退院	政府主催の全国戦没者追悼式が日本武道館で開催。天皇、皇后両陛下や小泉総理のほか遺族約六千人が参列。アイスランドが十四年ぶりに調査捕鯨の再開を漁業者に許可したことを表明	国民健康保険の再編・統合を推進するために、厚生労働省が複数の市町村と県による運営の検討を始める。ニユーヨークやカナダのオタワで大規模な停電。二十一か所の発電所が停止し、約五千万人に影響	国立成育医療センターが六月下旬に胎児に対して初めて本格的な手術をしたと発表 米国とEU(欧州連合)が、WTO(世界貿易機関)の多角的貿易交渉の農業交渉で妥協案に合意	四ヶ月期のGDP(国内総生産)が〇・六%増、6四半期連続してプラスになったと内閣府が発表 高エネルギー加速器研究機構の国際共同実験チームが、素粒子物理学で定説となっている標準理論では説明できない新しい現象を観測したと発表	日本貿易振興会の調査によると、二〇〇二年の国別貿易輸入額で中国が米国を抜いて戦後初めてトップに來日した中国の李肇星外相が中国への短期渡航の際、日本人のビザを九月一日から免除すると表明	八日に四国、九日に近畿、十日に北海道に上陸した台風10号の影響で七道府県で十三人が死亡、八人が行方不明 沖縄県で戦後初の軌道交通「那覇都市モノレール」が開業。那覇空港と首里間の約十三キロを結び	長崎市で長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典が開催。参列した小泉総理は核兵器の廃絶に全力で取り組むと表明 日中平和友好条約締結二十五周年記念式典のために訪中した福田官房長官が胡国家主席と会談。北朝鮮の核放棄で日中が連携することで一致	昨年度、前年度に比べ不登校の小中学生が減少したことが文部科学省の学校基本調査で分かる。調査開始以來初めて 人事院が二〇〇三年度の一般職国家公務員の給与を一・〇七%引き下げる勧告。過去最大の下げ幅

31 sun	30 sat	29 fri	28 thu	27 wed	26 tue	25 mon	24 sun
国内 国外	コンビニ最大手のセブンイレブンが店舗数一万二店と国内小売業として初めて一万店を突破 そううつ病と関連のある遺伝子を理化学研究所・脳科学総合研究センターなどが発見したと発表	内閣府の世論調査で日常生活に不安を感じている人が六七・二%と過去最高であることが分かる マイワシの二〇〇二年の推定資源量は、ピークだった八七年の二分の一の十三万トンまでに激減しているとの調査結果を水産庁が発表	二〇〇四年度一般会計概算要求見込額が前年度当初比四兆六千七百億円増の八十六兆四千六百億円に 北京での北朝鮮をめぐる六か国協議が核問題の平和的解決を目指すとした共通認識をまとめて閉会	産業再生機構がダイア建設、九州産業交通、うすい百貨店を支援第一号に決定 北京での北朝鮮をめぐる六か国協議の場で日本と北朝鮮が拉致問題で協議	中央環境審議会の専門委員会が、新税、環境税(温暖化対策税)の報告書を取りまとめた。炭素一トン当たり三千四百円の税率を提言 火星が大接近。五千五百七十六万キロまで地球に接近するのは六万年ぶり	厚生労働省が厚生年金の保険料負担と受給額を世代ごとに試算。三五年生まれが八・四倍、九五五年生まれは一二倍 米スペースシャトル・コロンビア空中分解事故で、事故調査委員会がNASA(米航空宇宙局)の安全性軽視を批判する最終報告を発表	広島大学大学院助教らがマウスの胚性幹細胞から血小板をつくることに成功 セルフサイヒス式のガソリンスタンドが六月末に五%を突破したと石油情報センターが発表 住民基本台帳ネットワークシステムが第二次稼働。全国のどこの市区町村からでも住民票の取得が可能に WHO(世界保健機関)がSARSによる死者が九百十六人、致死率一%とする集計結果を発表

人物  
列島  
写真提供・共同通信社



8/6  
オペラ、クラシックバレエの殿堂として世界的に有名なオーストリアのウィーン国立歌劇場で、中村祥子さんが日本人として初めて「白鳥の湖」のプリマに抜擢された



8/29  
フランス・パリで開かれていた世界陸上の男子200メートルで末続慎吾選手が銅メダルを獲得。陸上短距離での日本選手のメダルは五輪、世界選手権を通じて初めて